

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

詐欺被害にあわないために

国際電話番号からの二重電話詐欺が急増中！

固定電話やスマートフォンに+1や+8などから始まる国際電話番号から着信があり、「電話料金が未納です」「支払わないと裁判になりますよ」などと焦らせ、お金を振り込ませる**国際電話詐欺**が後を絶ちません。

悪質な詐欺の対策に、国際電話の発信信ができないよう休止する無償のサービスがありますのでご利用ください。

○**申込先** 国際電話不取扱電話番号受付センター

(☎0120・210・364)

▼オペレーター受付 平日 午前9時～午後5時

▼自動音声案内 24時間受付

訪問購入からのトラブル

「いらなくなつたものを何でも買い取ります」と電話があり、承諾すると相手が自宅を訪問し、貴金属を見せてるような言われ、目を離したすきに貴金属を持ち去られたというトラブルの相談が県内であつていきます。

訪問購入(出張買取)事業者の中には、あの手この手で来訪の承諾を得ようとしていたり、強引に買い取ろうとする事業者もいます。訪問不要な場合はきっぱり断りましょう。

また、訪問を承諾した場合でも、1人では対応しないようにしましょう。

困ったら早めに消費生活センターや警察に相談してください。

問 市民課消費生活センター ☎22-9122

一地域でいきいき一通いの場 VOL.90

平戸市内各地域で、週に1回以上、「平戸よかよか体操」や趣味活動を行う住民主体の通いの場を紹介します。

☎長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-9133

「ほがらかにみんなで！」

令和5年11月の発足から活動を継続しています。町民運動会などで歌う地区応援歌の「ほがらかに歌いつつ〜♪」との歌詞から名付けました。

ほがらかクラブ 代表/池田 まさのぶ 正伸さん

活動日/月曜日 午前9時～

活動場所/堺目地区活性化センター

開催地区/生月町堺目地区

特徴/女性が多く、和気あいあいと活動しています。よかよか体操の後は、地区の「日の出会」の皆さんが作ったデザートを食べて語らいます。



「平戸よかよか体操」CD・DVDを無償貸し出し中です！また、平戸市ホームページでも動画を公開しています！

11月のオレンジカフェ日程表

※参加料がかかる場合があります。

平戸市内各地域でオレンジカフェを開設しています。内容は、脳トレ、認知症予防講話、情報交換、茶話会、専門職相談など、事業所ごとに異なります。参加する際は、下表の連絡先に事前にご連絡ください。

名称	とき	ところ	連絡先
認知症予防カフェ「とかじん」	11月24日(日) 10:00～12:00	デイサービスセンターとかじん(岩の上町)	デイサービスセンターとかじん(☎23-3388)
介護予防カフェ「毎快Deカフェ」	11月2日(土) 9:00～11:00	木引田介護スクエア内(木引田町)	リハビリ特化型通所介護毎快(☎22-7154)
介護予防カフェ「よろうで喫茶」	11月19日(火) 10:15～12:00	平戸市社会福祉センター(岩の上町)	平戸市社会福祉協議会(☎22-2180)
認知症予防カフェ「およりよ」	11月30日(土) 10:00～11:30	ホープドリーム(職人町)	地域包括支援センター(☎22-9132)
介護予防カフェ「えつなん」	11月10日(日) 10:00～11:30	平戸荘デイサービスセンター(紐差町)	代表 濱田(☎090-3850-8153)
認カフェ「いなほ」	日程は連絡先へお尋ねください	和く話く交流館(生月町)	いなほグループ(☎53-3012)
介護予防カフェ「ゆ〜らり」	11月20日(水) 10:30～12:00	生月高齢者生活福祉センター(生月町)	平戸市社会福祉協議会生月支所(☎53-2615)
介護予防カフェ「ふれあいカフェ」	11月14日(木) 14:00～16:00	大島高齢者生活福祉センター(大島村)	平戸市社会福祉協議会大島支所(☎55-2100)
介護予防カフェ「ニコニコ」	11月7日(木) 13:30～15:00	平戸市福祉保健センター(田平町)	平戸市社会福祉協議会田平支所(☎57-2223)
介護予防「ふれあいカフェ」	11月20日(水) 10:00～11:30	東地区交流センター(田平町)	田平まちづくり協議会(☎29-9008)

国際交流員 日記

我在平戸

vol.10

「南音」を平戸で聴きましよう！

今年、鄭成功生誕400周年記念事業の一環として、11月3日、平戸文化センターで、平戸市の友好都市・中国福建省南安市の芸能団体が、高甲劇、糸操り人形劇、南音、古箏演奏、二胡演奏など、中国の魅力的な伝統芸能を披露します！

中でも、高甲劇、糸操り人形劇、南音は、いずれも閩南地区(福建省南部)の独特な芸能です。

7月の鄭成功生誕前夜祭では高甲劇と糸操り人形劇が披露されましたが、南音は平戸で初めて披露されます。

南音は中国で歴史のある漢民族の音楽で、大量の曲目、伝統楽器および独自の楽譜形式により、漢や唐の時代以



国際交流員 張 芸 (チョウ・ゲイ) (中国出身)

降の中国音楽の血を引き継ぐ「中国音楽の歴史における生きた化石」と称されています。南音の曲目は、主に男女の愛情や歴史的な物語を題材にしています。一般的には、右側に琵琶、三弦、左側に洞簫、二弦が配され、中央で拍子を取る人が歌います。

昔の閩南地区の方言で歌われ、その発音には古代漢語の韻が残っています。美しい歌声と緩やかなリズム、古風で優雅な調べが特徴です。ぜひ、この機会にお聴きください！



▲南音の演奏の様子 (写真提供：南安市政府)

問 文化交流課交流推進班 ☎22-9143